

言葉の海の羅針盤として
**三省堂の辞書と
『大辞林』の歩み**

山本 康一（三省堂 辞書出版部）
2024年6月27日 日本電子出版協会セミナー



1. 自己紹介
2. 近代国語辞書の歩みと三省堂の辞書出版
3. 辞書とデジタル—編集制作ワークフローへの取り組み—
4. 辞書の今、辞書のこれから



1. 自己紹介



- 三省堂 辞書出版部
 - 1993年入社 国語辞書出版部（大辞林編集部）
〈辞林21・大辞林 第二版・例解小学国語辞典〉
 - 1997年 出版企画開発部
〈20世紀世界紛争事典など〉
 - 2000年 デジタル情報出版部
- 2002年 国語辞書出版部
〈辞書編集・組版・電子媒体対応のXMLワークフローの追求〉
〈大辞林・ウィズダム英和・和英のXML化〉
 - 2006年 辞書出版部データ編集室
〈各辞書のXML化〉
〈XMLネイティブのフロー追求〉



▶ ~2019年 辞書出版部

〈新明解類語辞典・コンサイスカタカナ語辞
典等の編集〉
〈XMLベースの編集支援システム構築〉

▶ 2019年 大辞林 第四版



2. 近代国語辞書の歩みと 三省堂の辞書出版



2.1 日本の辞書の歩み





日本の辞書

【語書】
ごしょく
1. 文字で書かれた本。書籍。
2. 語彙を収録した本。

【大辞林】
だいじりん
1. 大辞林。日本最大の総合辞書。
2. 大辞林。日本最大の総合辞書。

【小辞書】
こじしょ
1. 小さな辞書。
2. 小さな辞書。

【辞書の出来】
ごしょのかみ
1. 辞書の出来。日本最大の総合辞書。
2. 辞書の出来。日本最大の総合辞書。

【主編者監修者】
しゅへんしゃげんしょ
1. 主編者監修者。日本最大の総合辞書。
2. 主編者監修者。日本最大の総合辞書。

【語書】
ごしょく
1. 文字で書かれた本。書籍。
2. 語彙を収録した本。

【大辞林】
だいじりん
1. 大辞林。日本最大の総合辞書。
2. 大辞林。日本最大の総合辞書。

【小辞書】
こじしょ
1. 小さな辞書。
2. 小さな辞書。

【辞書の出来】
ごしょのかみ
1. 辞書の出来。日本最大の総合辞書。
2. 辞書の出来。日本最大の総合辞書。

【主編者監修者】
しゅへんしゃげんしょ
1. 主編者監修者。日本最大の総合辞書。
2. 主編者監修者。日本最大の総合辞書。

主要辞書略年表

七九四以前	
八三〇（八三五頃）	
八三一	新訳華嚴經音義私記〔音義〕
八八〇以前	篆隸万象名義（空海）〔漢漢字書〕
八九八（九〇一頃）	秘府略（慈野貞主ら）〔類書〕
九〇（一九三頃）	東宮切韻（菅原是善）〔韻書〕
九三（一九三五）	新撰字鏡（昌住）〔部首分類体漢和字書〕
一世纪	本草和名（深根輔仁）〔本草書〕
二〇〇前後	和名類聚抄（源順）〔意義分類体漢語辭書〕
二世紀初	大般若經字抄（藤原公任）〔音義〕
二世紀前半	類聚名義抄（部首分類体漢和字書）
二四五以前	法華經單字〔音義〕
二一〇（三世纪前半）	色葉字類抄（橘忠兼）〔イロハ引き辞書〕
二四〇（前後）	世尊寺本字鏡（部首分類体漢和字書）
二四四	倭玉篇〔部首分類体漢和字書〕
二七四頃	下学集（東籬破衲）〔意義分類体漢語辭書〕
二八四	字鏡集（菅原為長か）〔部首の意義分類体漢語辭書〕
二五三二	平他字類抄（漢字辭書）
三四七（五四八）	聚分韻略（虎闘師鍊）〔韻書〕
五九七（議語）	色葉字類抄（橘忠兼）〔イロハ引き辞書〕
五九八	真草二行節用集〔イロハ引き辞書〕
六〇三（一六〇四）	和字正澄抄（契沖）〔仮名遣い書〕
六三八	片言（安原貞室）〔口語辭書〕
六五〇	訓蒙図彙（中村惕齋）〔百科事典〕
六六六	唐話纂要（岡島良安）〔百科事典〕
六八〇	合類節用集（若耶三胤子）〔意義分類イロハ引き辞書〕
六九五	和漢三才図会（寺島良安）〔百科事典〕
七二（序）	唐話纂要（岡島良安）〔百科事典〕
七一六（一七一八）	新增節用無量藏〔イロハ引き辞書〕
七三七	高麗新機早引節用集（山下重政か）〔イロハ引き辞書〕
七五二	物類称呼（越谷晋山）〔方言書〕
七七五	和漢三才図会（寺島良安）〔百科事典〕
七七八（一八八七）	和訓栢（谷川士清）〔五十音引き国語辞典〕
七八六	雜字類篇（柴野栗山ら）〔イロハ引き漢字表記辞典〕
七九六	波留麻和解（江戸ハルマ）〔橋村三伯ら〕〔蘭和辞書〕
七九八	類聚紅毛語訳（森島中良）〔日蘭辞書〕
八〇〇	訳鍵（藤林泰助）〔蘭和辞書〕
八一四	諸厄利亞（語林大成）〔英和辞書〕
八二六（一八八七）	和蘭字彙（メドハースト）〔英和和英辞書〕
八三〇	雅言集覽（石川雅望）〔古語用例集〕
八二九（以前）	但言集覽（太田全斎）〔俗語辞書〕
八五三	ドゥーフ・ハルマ（長崎ハルマ）〔ドゥーフ〕〔蘭和辞書〕
八五四	三語便覽（村上英俊）〔仏英蘭和辞書〕
八五五（一八五八）	和蘭字彙（桂川甫周）〔蘭和辞書〕
八六三	和露字表記（メドハースト）〔和露辞書〕
八六六	英和和英語彙（メドハースト）〔英和和英辞書〕
八六八	和魯通言比考（ゴシケヴィッチ）〔和露辞書〕
八七一（一八八四）	英和対訳袖珍辞書（坂達之助）〔英和辞書〕
八七三	江戸大節用海内藏（イロハ引き辞書）
八六九	和英語林集成（カシヨン）〔仏英英和辞書〕
八七七	新令字解（荻田嘯）〔漢語辞書〕
八八〇	和英語林集成（ヘボン）〔和英英和辞書〕
八八一	和英語林集成（木村正辞ら）〔国語辞書〕
八八二	和音捕因（英和字彙）〔柴田昌吉ら〕〔英和辞書〕
八八三	和獨對訳字林（斎田訥於ら）〔和独辞書〕
八八四	行とこ見（エコミ）〔イロハ引き辞書〕

一八八四

一八八五

一八八六

一八八七

一八八八

一八八九

一八九〇

一八九一

一八九二

一八九三

一八九四

一八九五

一八九六

一八九七

一八九八

一八九九

一九〇〇

一九〇一

一九〇二

一九〇三

一九〇四

一九〇五

一九〇六

一九〇七

一九〇八

一九〇九

一九一〇

一九一一

一九一二

一九一三

一九一四

一九一五

一九一六

一九一七

日本植物名彙(松村任三)[植物名対訳辞書]

「」とばのその(近藤真琴)[雅語辞書]

漢英対照いろは辞典(高橋五郎)[イロハ引き国語辞書]

和漢雅俗いろは辞典(高橋五郎)[イロハ引き国語辞書]

言海(大槻文彦)[国語辞書]

植物字彙(小藤文次郎)[鉱物術語対訳辞書]

本社会字彙(田口卯吉)[百科事典]

本隠語集(稻山小長男)[隠語辞典]

本大辞書(山田美妙)[国語辞書]

本故諺熟語大辞林(山田美妙)[漢語辞書]

本大辞典(南条文雄)[和英辞書]

本新辞林(林斐臣)[小型国語辞書]

とばの泉(落合直文)[国語辞書]

和故諺熟語大辞林(山田美妙)[漢語辞書]

和大辞典(重野安繹)[監修][漢和字書]

林(金沢庄三郎)[国語辞書]

用舶来語便覧(棚橋一郎)[外来語辞典]

「ト顯同や、此は便利だ(下中芳岳)[実用辞書]

和大辞典(井上十吉)[英和辞書]

日本国語辞典(松井簡治)[国語辞書]

大字典(柴田猛猪)[漢和字書]

東京語辞典(小峰大羽)[方言俗語辞典]

新しい言葉の字引(服部嘉香)[新語流行語辞典]

袖珍コンサイス英和辞典(神田乃武)[英和辞書]

広辞林(金沢庄三郎)[国語辞書]

小辞林(金沢庄三郎)[小型国語辞典]

大言海(大槻文彦)[国語辞書]

大辞典(下中弥三郎)[国語辞書]

辞苑(新村出)[国語辞書]

口語辞典(岩倉具実)[ローマ字表記国語辞書]

外来語辞典(荒川惣兵衛)[外来語辞典]

明解国語辞典(金田一京助)[小型国語辞書]

大漢和辞典(諸橋徹次)[漢和字書]

明解古語辞典(金田一京助)[小型古語辞書]

三省堂国語辞典(見坊豪紀)[小型国語辞典]

時代別国語大辞典(上代編)[時代語辞典]

新明解国語辞典(山田忠雄)[小型国語辞書]

日本国語大辞典(松井栄一)[大型国語辞書]

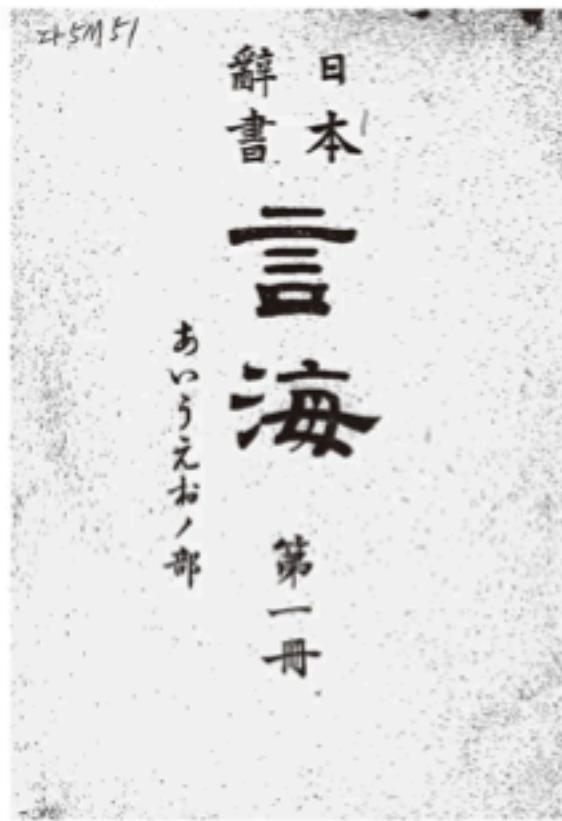
大辞林(松村明)[国語辞書]

言海

日本植物名彙(松村任三)[植物名対訳辞書]
「」とばのその(近藤真琴)[雅語辞書]

An English-Japanese Dictionary of the Spoken Language (ナトウ)
[英和口語辞書]

“日本初の近代的国語辞書”



げんかい〔言海〕

国語辞書。大槻文彦著。一八八九(明治二二)～九一年刊。上代より近代までの語彙約三万九千語を五十音順に配列。見出しを仮名書きにし、漢字表記・品詞・語釈などを完備した最初の近代的国語辞典。ことばのうみ。[↓大言海](#)

“近代的国語辞書”とは何か？

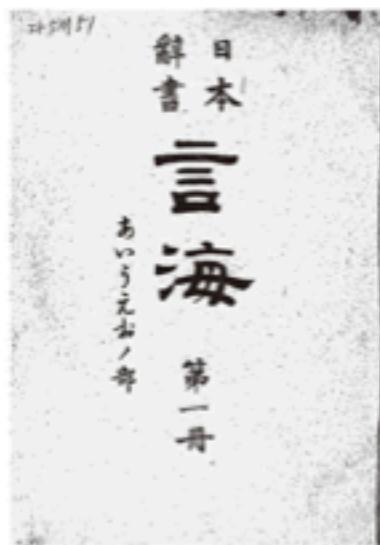


沖森卓也編 (2017) 『図説 近代日本の辞書』 p.5

「では、辞書の近代化とは何か、これを一口で説明することはむずかしい。さまざまな見方が考えられるなかで、本書では、実用性一辺倒ではなく、基本的な語彙を含めて必要なことばについて、その本質を、意義の面から、もしくは用法の面からの的確に説明する傾向と答えておくことにする。それは、見出し語の選定、語義の十全な解釈・説明に端的に表れている。平明でわかりやすい説明、その意味用法が確かめられる用例、さらには、品詞・漢字表記なども、それぞれの辞書の性質、また必要性に応じて記述されるようになる。」

- 実用性のみではなく、基本的な語彙を含めて必要なことばについて、その本質を意義の面から、もしくは用法の面からの的確に説明する傾向
- 見出し語の選定（の方針・工夫）、語義の十全な解釈・説明
- 平明でわかりやすい説明、その意味用法が確かめられる用例、品詞・漢字表記の記述

“日本初の近代的国語辞書”



●以下の各要素を備える

- ① 発音（読み）
- ② 品詞
- ③ 語源・語誌的説明
- ④ 語釈
- ⑤ 用例／出典

●文法に依拠する

●50音順の配列

2.2 近代国語辞書の100年と三省堂







境田稔信

三省堂辞書の歩み

創業130周年記念「三省堂 近代辞書の歴史展」では、たくさんの方にご来場いただきましたが、期間限定、東京のみの開催でしたので、いらっしゃることができなかつた方も多いかったのではと思います。そこで、三省堂の辞書の歩みをウェブ上でご覧いただく連載を始めることとしました。ご執筆は、この方しかいません。境田稔信さんから、毎月1冊（または1セット）ずつご紹介いただきます。

現在、実物を確認することが難しい資料のため、本文から、最終項目と「猫」「犬」の項目を引用、ウェブ上で本文を見ることができるものには、できるだけリンクを示すこととしました。

辞書の世界をぜひお楽しみください。

<https://dictionary.sanseido-publ.co.jp/columncat/辞典について/三省堂辞書の歩み>



<https://dictionary.sanseido-publ.co.jp/column/benton16>

The screenshot shows the homepage of the WORD-WISE WEB website. At the top left is a logo of a traditional Japanese building. To its right are menu items: 語書・事典 (Dictionary), ことばのコラム (Column), 関連リンク (Related Links), お知らせ (Announcements), and a search icon. Below the menu is the site's title, "DICTIONARIES & BEYOND WORD-WISE WEB", with the subtitle "三省堂 語書ウェブ編集部による ことばの遊び". A decorative graphic of blue circles forms a grid pattern above the main content area. The main content is enclosed in a teal box with a white border. It contains the following text:

「書体」が生まれる—ベントンがひらいた文字デザイン
第16回 【コラム】インディアペーパーの開発
筆者: 雪 朱里

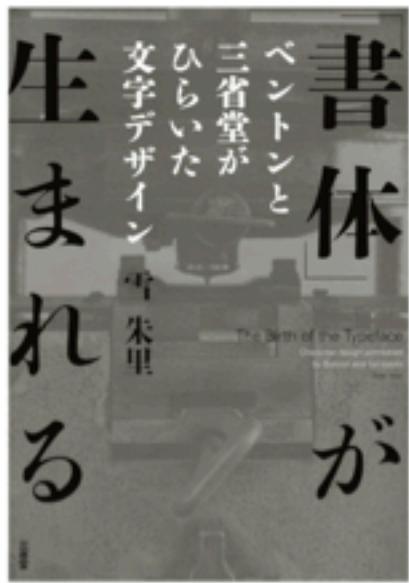
At the bottom right of the teal box, there is a date: 2019年3月6日, and social sharing icons for X, Facebook, and Twitter.



初版からインディア紙を使用した『袖珍コンサイス英和辞典』（1923、三省堂）

しかしのちに『コンサイス辞典』シリーズはたいへんな好評を博し、「辞書の三省堂」のスローガンをゆるぎないものにした。それだけでなく、三省堂の辞書は「すぐれた印刷と製本が他の追随をゆるさない」とうわさされたのだった。[\[注9\]](#)

※写真は『三省堂の百年』より



Q
なかみを見る

購入する

電子書籍版を購入する

定価 3,630円

ベントン彫刻機と三省堂がなければ、日本の活字デザインの歴史は変わっていた!?

雪朱里 著

本書推薦の言葉

日本の印刷界近代化の貴重な記録。
それもタイポグラフィの原点にスポットを当てた内容は、我が国では初めてではないだろうか。
まさに“渾身の作品”だ。

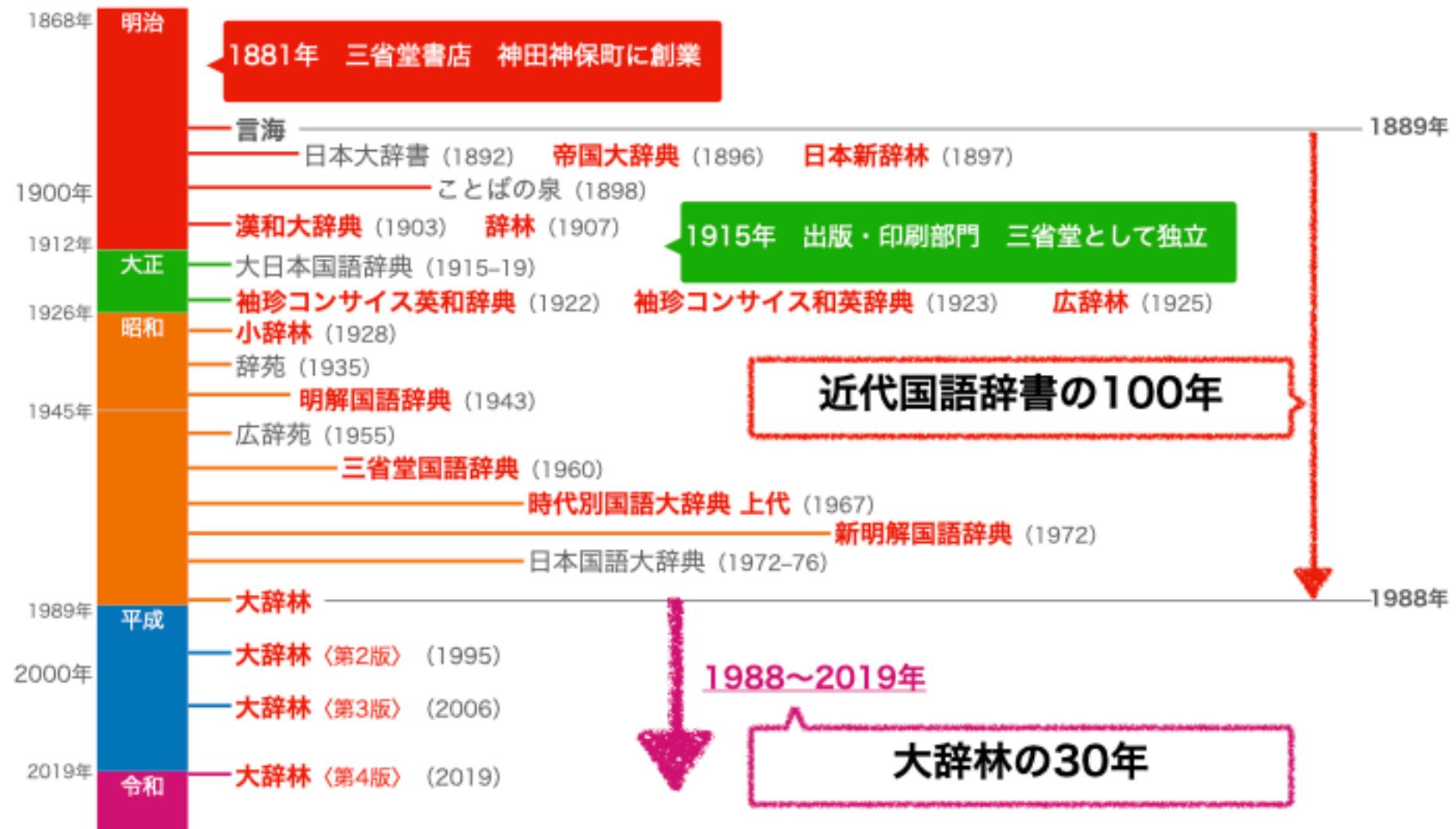
小塚昌彦（タイプデザインディレクター）

かつて、活字のデザインは、ごく限られた天才＝「種字彫刻師」の頭の中にのみあるものだった。

現代の「書体デザイン」につながる手法を伝えたのは、辞書の「三省堂」とベントン彫刻機だったのだ。

これは、「書体」が生まれるその舞台裏で奔走したひとびとの記録である。

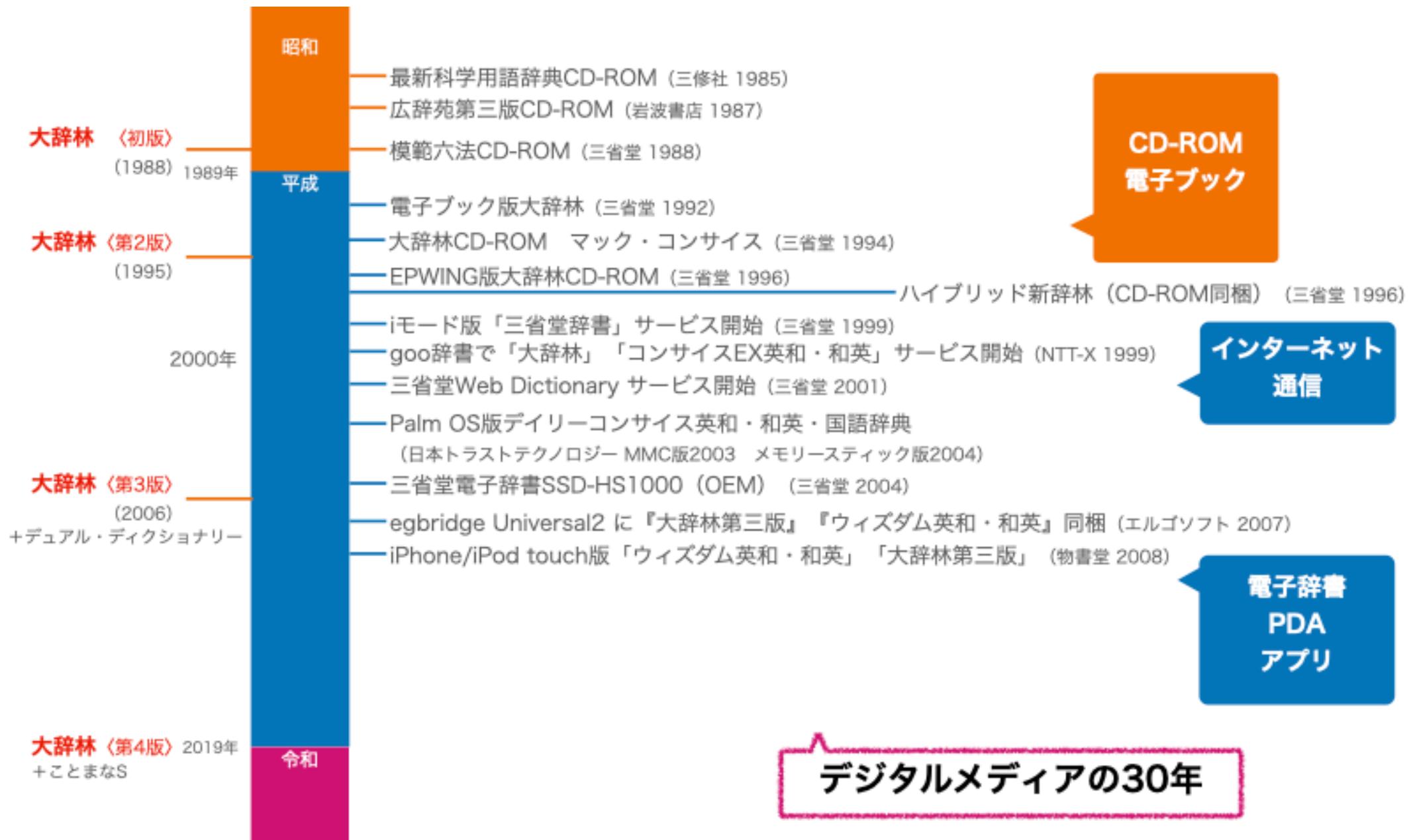




大辞林の30年

2.3 電子出版・デジタルメディアの時代

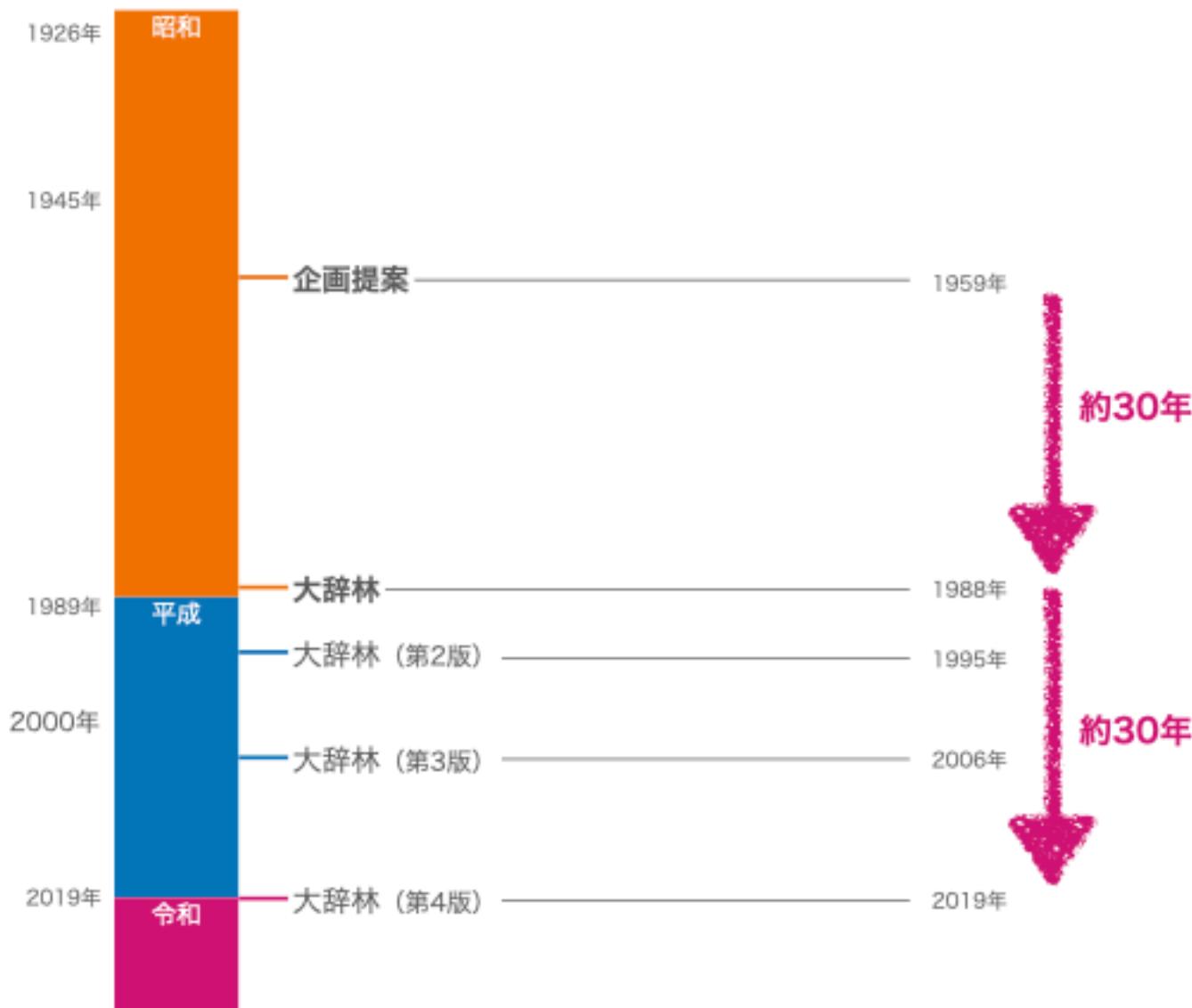




2.4 大辞林の30年×2

その歴史と特質





西岡 「じゃ、大渡海はどれだけかかるですか」

荒木 「三省堂さんの大辞林は二十八年かかっている」

西岡 「二十八年っ」

馬締も目を丸くしている。

西岡 「じゃあ、完成する前に荒木さん、死んじやつてる可能性ありますね」

荒木 「（唇の端で笑い）その可能性はお前にもある」

西岡はゲツとなるが、馬締の瞳は小さく燃えている。

(映画「舟を編む」オフィシャルプログラム収録シナリオより)

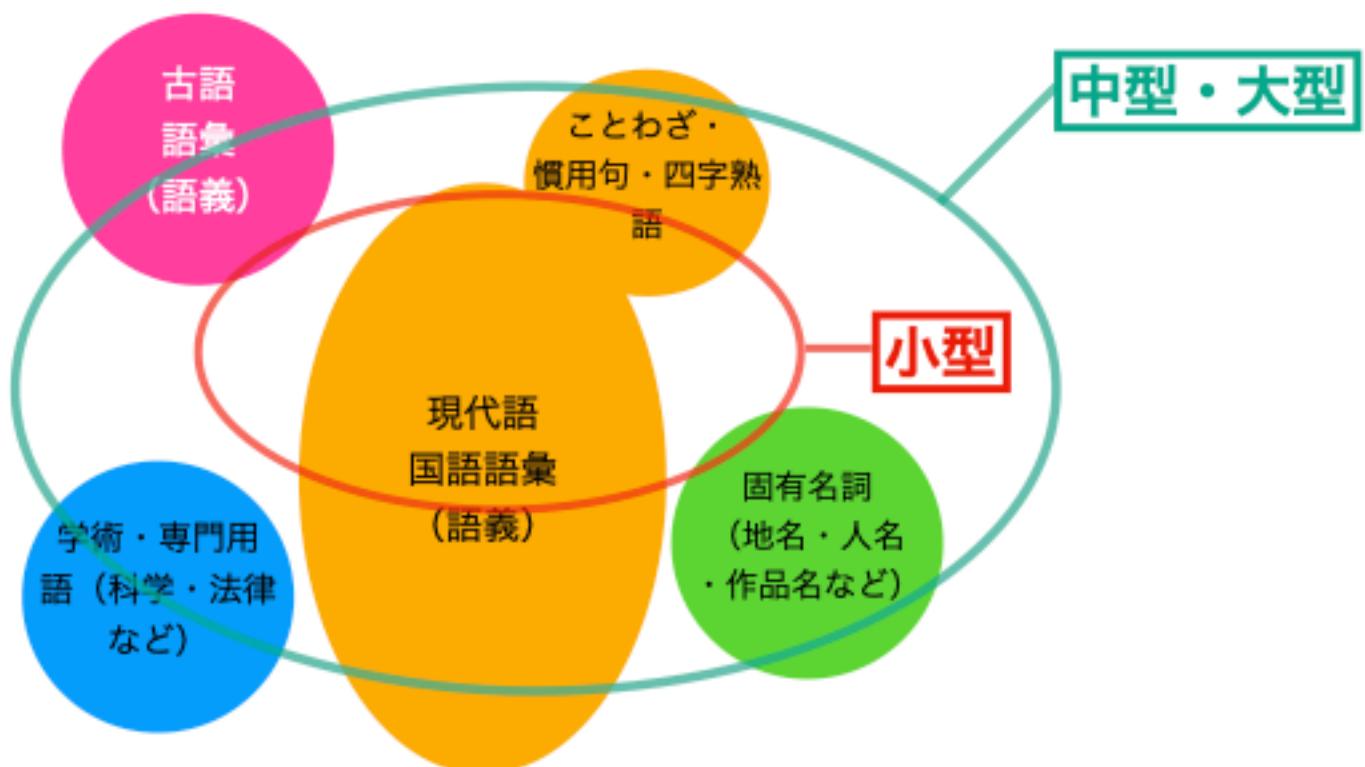
大辞林とは どういう辞書であるか？



- 中型国語辞典
- 現代語中心の編集

中型国語辞典

1冊ものの大型国語辞典



現代語中心の編集

=ことばを現在の時点でとらえ、同時にその歴史的な意味
をもしっかり記述する





『大辞林』^{さう}「か

めやしたもの

松村 明

●編者に聞く――

――この度、三省堂から『大辞林』として、「昔おのの大辞
開拓はまだ行われる運びになりません。そこで、七百
八日の企画事業として、編者の松村明先生に『大辞林』とは
じんの仕事なのか、その歴史をお伺いしたいと願います。
まず『大辞林』の編集方法・編纂をお聞かせて下さい。

『大辞林』は、今までの中堅辞典とも並り、現代字語
に着目した辞典として、現代語を中心に関連したもので
す。従来の辞典は、『高麗』以来の伝統をふまえて、こと
ばを語彙学的に記述するものがあつたわけですが、わた
くしがもがこのとばを現在の時代でとらえ、同時にその
ことばの歴史的な意味をもつかり記述するという方法
をとることになりました。それで、まず最初に現在用いら
れ正在の最も一般的な意味が記述されます。ただ、意味
を現す際につきの意味、古語としての意味と区別するわ
けになるとしませんので、それらの語義の関連性を説明す
るため、語源・語訛釋や補説欄を用意することにしま
した。まだ、現代語には考究を入れ、古語には用例を引
用して、どの時代に用いられたものであるかがわかるよ
うな仕様でした。これがはじめての試みで、この辺の意味を

現代生活に密着した辞典として、現代語を中心¹に編集

ことばを現在の時点とらえ、同時にそのことばの歴史的な意味をもしつかり記述するという方法をとる

『大辞林』は、今までの中型辞典とちがつて、**現代生活に密着した辞典として、現代語を中心¹に編集**したもので、従来の辞典は、『言海』以来の伝統をふまえて、ことばを歴史的に記述するものが多かつたわけですが、わたくしどもは、ことばを現在の時点とらえ、同時にそのことばの歴史的な意味をもしつかり記述するという方法をとることにしました。従つて、まず最初に現在用いら²れている最も一般的な意味が記述されます。ただ、意味を現代語としての意味、古語としての意味と区別するわけにもいきませんので、それらの語義の関連性を説明するため、語源・語訳欄や補説欄を重視することにしました。また、現代語には作例を入れ、古語には用例を引³用して、どの時代に用いられたものであるかがわかるよう⁴にしました。こうすることによつて、ことばの意味を

従つて、まず最初に現在用いられている最も一般的な意味が記述されます

現代語には作例を入れ、古語には用例を引³用して、どの時代に用いられたものであるかがわかるようにしました

おどろ・く③【驚く・愕く・駭く】(動カ五「四」) ①思ひがけ
ないことにあつて、落ち着きを失う。びっくりする。「事の
意外さに一・く」②思ひ知らされて、感心したりあきれた
りする。「達者な日本語に一・く」「君の世間知らずには一・
いた」③はつと気づく。「秋きぬと目こはさやかに見えね
ども風の音にぞー・かれぬる(古今秋上)」④目がさめる。
「起し給へば、…ふと一・きぬ(源空蟬)」(現代も四国地方な
どで用いられる)

かなしい

①③【悲しい・哀しい・愛しい】(形) 図シク
かな・し

心が痛んで泣きたくなるような

「誠意が通じなくて…い」

〔古くは「愛し」と書かれた〕

①身にしみていとしい。切ないほどのかわいい。

〔愛〕「何

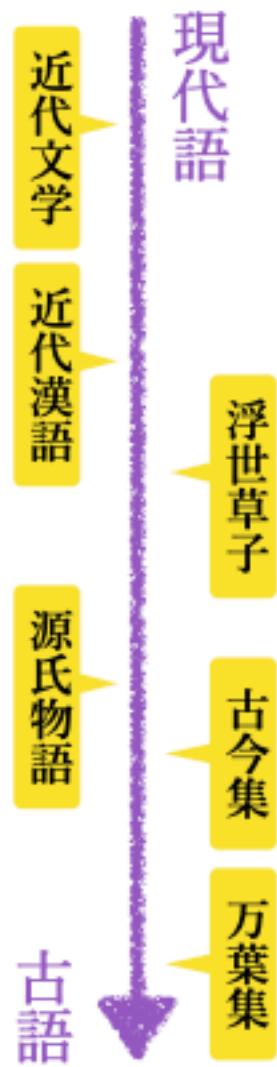
そこの児このここだー・しき〔万三三七三〕②心にしみるよ
うな趣だ。深い感興を感じる。「みちのくはいづくはあれ
ど塩釜の浦ごく舟の綱手ー・しむ〔古今東歌〕③見事だ。感
心するほど五派だ。「ー・しくせられたりとて、見あさまけ
るとなん〔著聞〕〔七〕④残念だ。くやしい。「物もおぼえぬ
くさり女にー・しう言はれたる〔宇治拾遺士〕⑤貧苦がつ
らい。「ひとりあるせがれを行く末の楽しみに、ー・しき年
をふりしに〔浮・永代藏〕」「切なさにつけ愛いしさにつけ、
感情が痛切に迫つて心が強く打たれるさまを表す意が原
義)

派生

ーげ(形動) ーさ(名) ーみ(名)

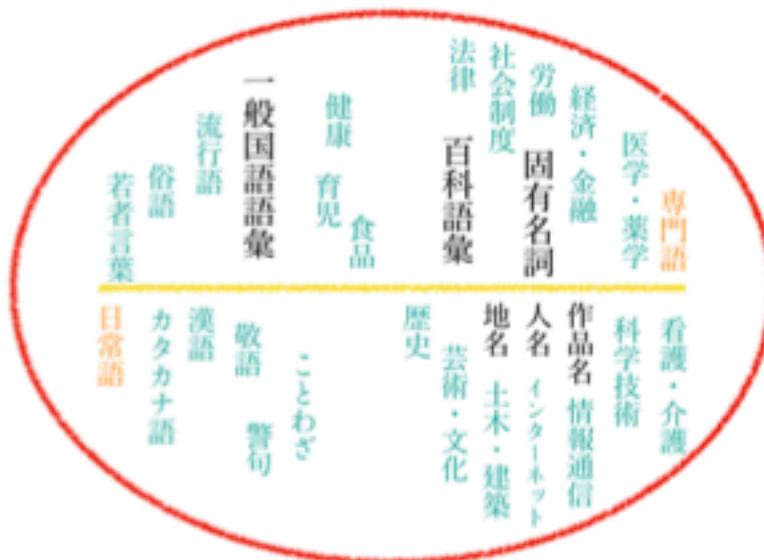
各時代の言葉と語義

日本語の総体をとらえる辞典



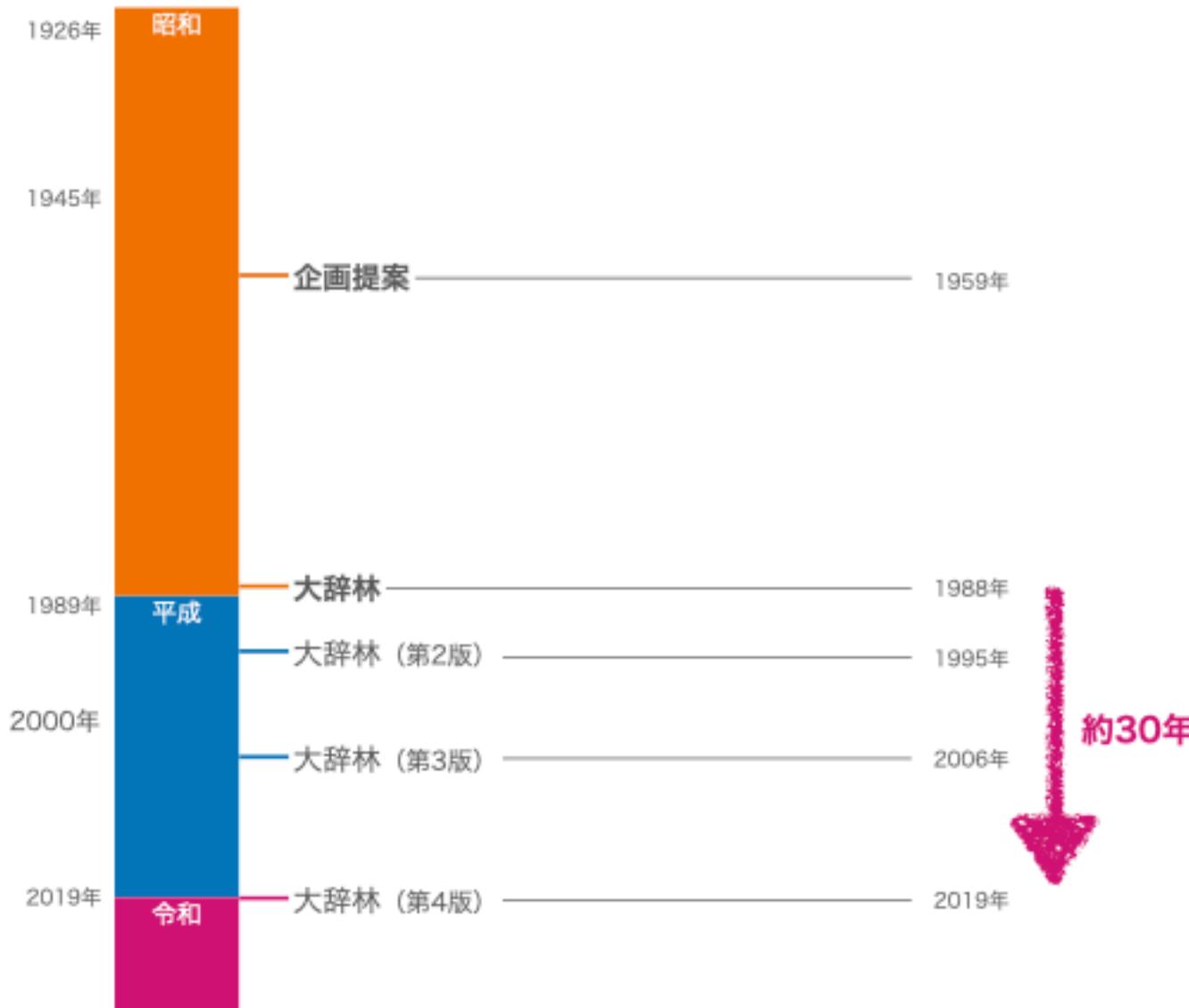
今・現在の日本語

日常語



現代という時代、
広汎なひろがりを
見せることば

専門語



1988年（初版）



国語+百科

- 現代語の重視
- 多分野かつ最新の百科語彙
- 22万語

1995年（2版）



国語+百科

- さらに百科語彙を大幅に増補
- +1万3,000語増補し、総語数23万3,000語

2006年（3版）



1996年 インターネット



情報の洪水

国語+百科

- 百科語彙の増補は抑制し、一般語彙の記述に比重
- +5,000語の増補にとどめ、総語数23万8,000語
- ウェブ辞書（Dual大辞林）のサービスを付属し、新項目の増補
- 2008年からは iPhoneアプリ（物書堂）も発売

紙でもデジタルでも



2019年（4版）



- 書籍には
スペース
の制約

- 精選版と
- フルコンテンツ

- 書籍 25万1千（定着度）
- 電子 27万（即時性）

更新

大辞林[第四版]がスマホでも使えます。



ご利用手順

- ① ことまなIDを作成してシリアルコードを入力
- ② アプリをダウンロードしてことまなIDを入力



ことまなIDの
作成はこちらから



<https://dictionary.sanseido-publ.co.jp/topic/djr4/>

シリアルコード▶



スクラッチを
削って下さい
!



お問い合わせ TEL:03-3230-9416

電話受付時間 10:00~17:00 (土日休日を除く)

E-mail: info-tbdt@sanseido-publ.co.jp

●シリアルコードについて

- ・再発行はできません。大切に保管をお願いします。
- ・個人でご購入されたお客様を対象とし、本書1冊につき1つのシリアルコードを付与いたします。
- ・複数名ではご利用になれません。



紙でもデジタルでも
—アプリが使える特典—

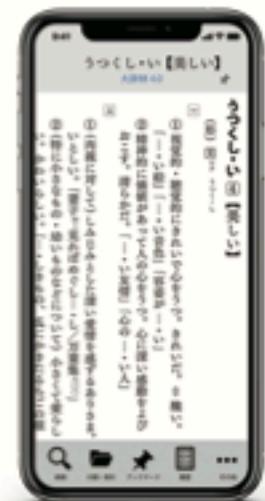


大辞林[第四版]が スマホでも使えます!

書籍版をご購入いただいた方への特典として、スマホ(iPhone・Android対応)で利用できる「大辞林」をご提供します。

アプリの「大辞林」は書籍未収録語の収載、およびアップデート対応あり。
ことばの生成と変化を追い続け、ことばの「今」を映し出します。

※「ことまな」は三省堂のコンテンツを提供するプラットフォームの名称です。



2.5 冊子・電子、 それぞれのメリット・デメリット



山本康一 (2013) 「電子辞書の意義と今後」『日本語学』32(2): pp.48-61. 明治書院

一方のメリットは、もう一方のデメリット

	冊子		電子	
収容力	<input checked="" type="checkbox"/> 厚さに限界	<input type="checkbox"/> 情報が精選されていて分かりやすい	<input type="checkbox"/> 膨大な情報を収容できる	<input checked="" type="checkbox"/> 情報が多すぎて、どれが目的のものか迷う
さがす	<input checked="" type="checkbox"/> ページをめくるのが大変	<input type="checkbox"/> ページをめくることで思わぬ発見がある	<input type="checkbox"/> 目的の語をピンポイントで引き出せる	<input checked="" type="checkbox"/> 引いた語以外の語との意図しない出会いが乏しい
表示	<input checked="" type="checkbox"/> 印刷されているので固定されていて変更できない	<input type="checkbox"/> 考え抜かれた紙面設計で均整がとれており、正確	<input type="checkbox"/> 文字（フォント）の大きさを変えるなど表示の切り替えができる	<input checked="" type="checkbox"/> 意図されていない表示にした場合、読みにくくなったり、意味不明になる
付属情報	<input checked="" type="checkbox"/> 1冊にまとまっている以上の情報は付け加えられない	<input type="checkbox"/> 1冊にまとまっているので全体の情報量をつかみやすい	<input type="checkbox"/> 画像や音声など多種の情報を加えられる	<input checked="" type="checkbox"/> 全体がどれだけの情報があるのか分からぬ

たがいに補い合うとメリット2倍に

3. 辞書とデジタル—編集制作ワ ークフローへの取り組み—



3.1 製作方法の変化



1988年（初版）



活字組版



1995年（2版）



電算写植（CTS）
手動による組版

2006年（3版）



組版ソフトウェア（DTP）

編集データを加工したXMLデータから自動処理
〈編集支援システムSDSK〉で行頭タグデータを管理・編集

2019年（4版）



組版ソフトウェア（DTP）

XMLデータで編集し、自動処理
〈編集支援システムSDEX〉でXMLデータを管理・編集

3.2 製作ワークフロー改善の課題



3.3 XMLの再構築

ソリューション

両方の課題に対応するXMLの構築

要件

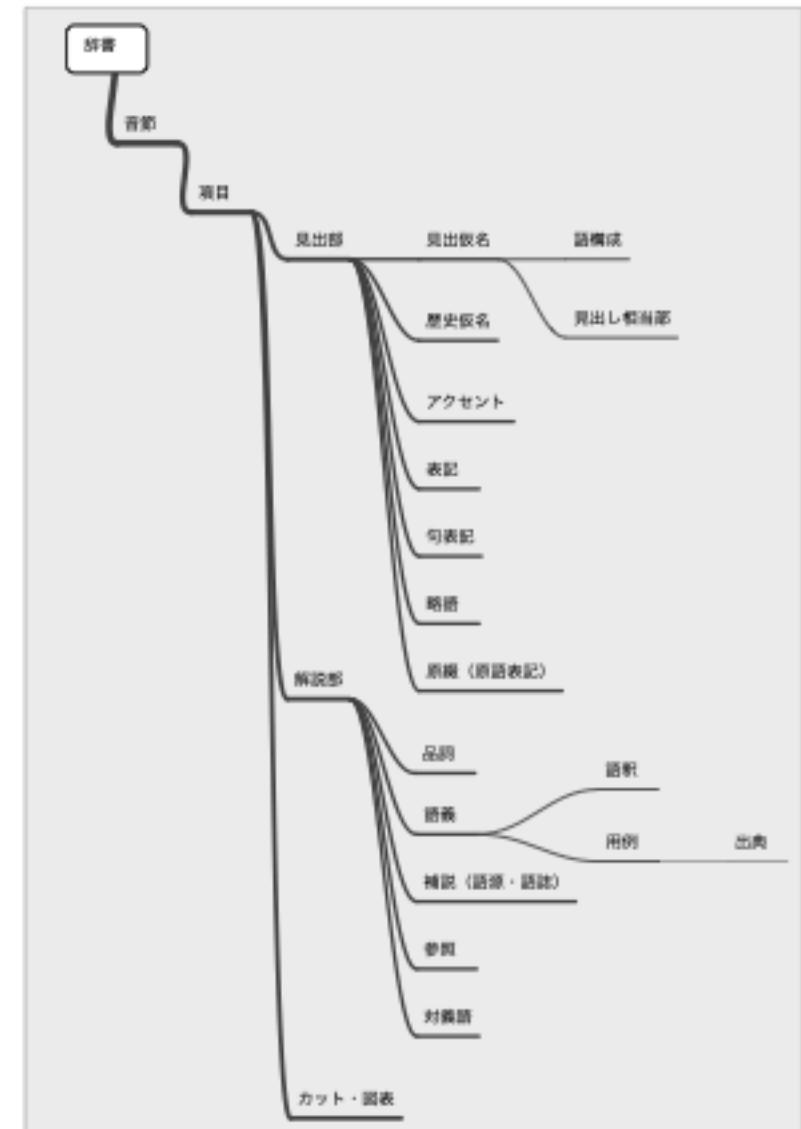
- ① 紙面情報および電子媒体に必要な全情報を含む
- ② データ定義文書付き妥当な**XML**とし、エラーチェック(validate)を常に機械的に行えるようにする
- ③ 文字はUnicodeベースとし、これまで三省堂印刷で独自に作成してきた外字を統合する

そのために

- ① 辞書の内容と構造を一番よく理解している（はずの）編集部内部で設計する
- ② 組版は三省堂印刷、電子媒体は社内データ編集室の支援による内製

3.4 作成の過程と結果

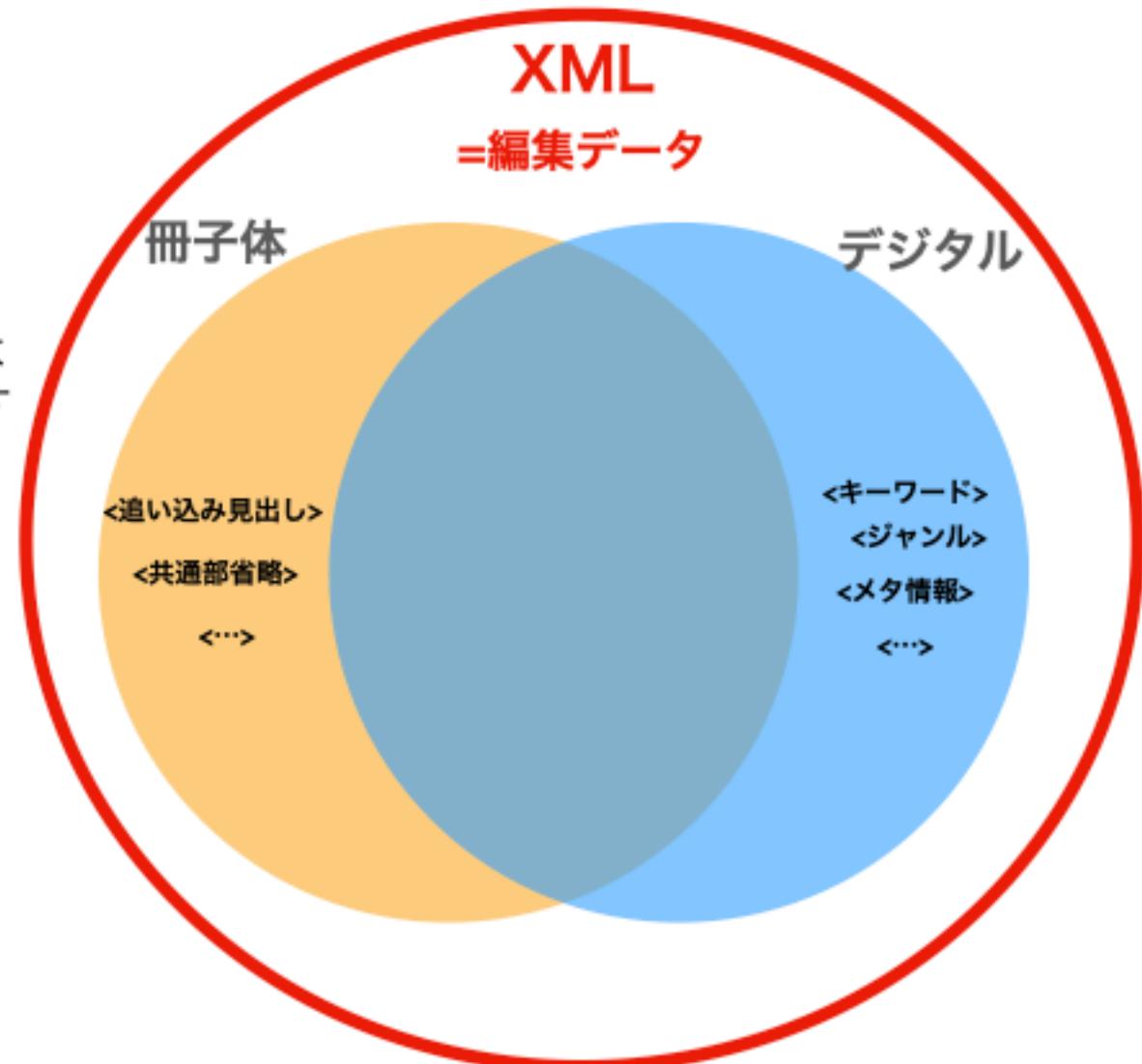
毎日ことばplus 【寄稿】国語辞書の「かたち」をめぐって



リッチ過ぎるデータ

「ウィズダム」と「大辞林」のもとデータは、しっかりしたXMLなので、デジタル化に関しては大変じゃなかった。逆に、XMLの作り込みがすごすぎて大変だった。紙上で紙面を完璧に再現できるようなXMLなので、定義がものすごく細かい。

——『d/SIGN no.18（2010年10月号）』「本を動かす—データからアプリへ 物書堂・廣瀬則仁さんに聞く」



大辞林 第三版 + デュアル・ディクショナリー

2006年10月

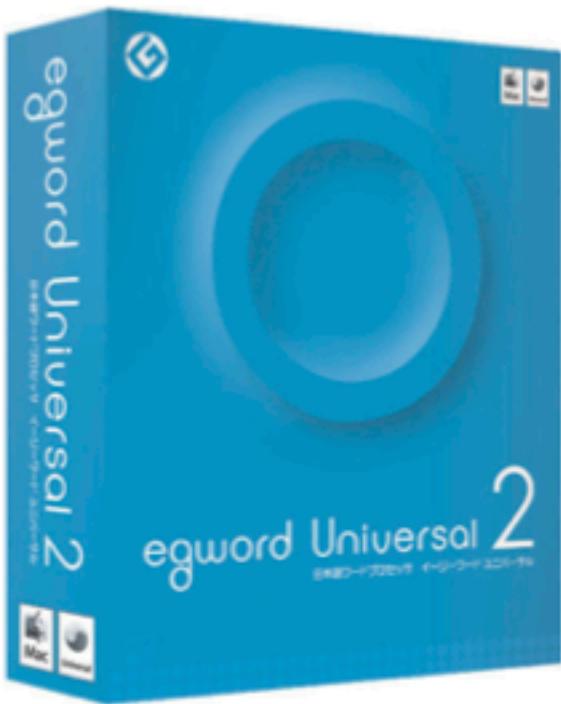


書籍項目 + 書籍未収録項目 + 更新あり

The screenshot shows the Dual Dictionary application window. At the top, there's a menu bar with Japanese text. Below it is a toolbar with icons. The main area has two panes: the left pane shows the Japanese entry 'うつくしい' with its reading 'うつくし・い' and a small note '【美しい】'; the right pane shows the English definition '【beautiful】'. Below these panes, there are several numbered examples of usage in context. At the bottom of the window, there's a status bar with some text and icons.

egword/egbridge Universal2 同梱

2007年3月 エルゴソフト



iPhone/iPod touch ウィズダム英和・和英

iPhone/iPod touch 大辞林

2008年7月、12月 物書堂



3.5 XMLワークフローの推進（4版に向けて）

XMLを直接管理・編集する新編集支援システムの構築

大辞林

編集画面

レイアウト表示 (H)
レイアウト表示 (M)
レイアウト表示 (S)

キャンセルチェックアウト
チェックイン
閉じる

```
<項目 id="D0R0046426" sortkey="かみじしょ" listid="1-カミシシヨ-0010" version="4">
<meta>
<GC>辞書／出版</GC>
<Note>2011.7.5./h.mori</Note>
<Note>KJM003 2011/10/14 11:27:14 デイリ201108 ishi</Note>
<Note>2019-01-13 yama: 横正</Note>
</meta>
<meta2>
<検索キーワード><キー type="かな">かみじしょ </キー><キー type="表記">紙辞書 </キー></検索キーワード>
</meta2>
<見出部>
<見出版名>かみ<語構成/>じしょ </見出版名>
<アクセントG><アクセント num="0"/></アクセントG>
<表記G><標準表記>紙辞書</標準表記></表記G>
</見出部>
<解説部><大語義><準大語義><中語義>
<語義G>
<語訳>電子辞書に対して、紙に印刷された冊子としての辞書。</語訳>
</語義G>
```

紙でもデジタルでも



2019年（4版）



- 書籍には
スペース
の制約

- 精選版と
- フルコンテンツ

- 書籍 25万1千（定着度）
- 電子 27万（即時性）

更新

4. 辞書の今、辞書のこれから



4.1 辞書の役割



三省堂 こどもかんじじてん

(オールカラー)
978-4-305-14302-3

A B 256頁 2,000円

三省堂編集所 編

三省堂 こどもことわざじてん

(オールカラー)
978-4-305-14306-4

A B 224頁 2,000円

川近清一 編

三省堂 例解小学国語辞典 第六版

(2色刷)
978-4-305-12685-5
978-4-305-12820-2

B6 1,280頁 1,800円
ワイド版(A5) 2,200円

林 浩郎・大村洋輔 著修
月本雅子・篠原上里 編

三省堂 例解小学漢字辞典 第五版

(2色刷)
978-4-305-13290-9
978-4-305-13847-6

B6 1,216頁 1,800円
ワイド版(A5) 2,200円

三省堂 編

子平・30歳用語解説付。漢字4,000字。表紙・カバーイフ
ストとともに、音訓・部首・画数・意味・筆順・文例・
熟語・なりたちなど、学習に役立つ情報を満載。音訓
さくいんにじめ合計5種類の検索方法が可能。 小

小学生にぴったりの入門ことわざ辞典。小学生を対象に、
大切なことわざ・慣用句・故事成語・四字熟語を、
約1,100項目収載。使い方がよくわかる例文と、カラー
イラストが多款。後末には、ことばの知識が深まるよ
う工夫されたさくいんを収録。巻リビ付き。 小

書名を肩例・図版に加え、すべての漢字にあたりがな付
きで、1年生からの学習に最適。専用用紙で抜群の軽
さを実現。全社全教科の教科書を調査し、新たに
1,300語を収録。第3コラムに「ことばを広げよう」を
新設。また、「漢字で引」の漢字の使い分け例(2014年
2月文化庁発表)にも対応。百人一首や知歌・俳句も
広く収録し、古典学習もサポート。「百人一首」の
いろはがるた!ポスター付き。文字が大きいワイド版。 小

すべての漢字にあたりがな付きて、1年生からの学習に
最適。今世用漢字と古人名用漢字、よく使う表外漢字
を収録。累計100回版の軽さで最大の親字3,200。「漢
字例解」の漢字の使い分け例(2014年2月文化庁発
表)にも対応。漢字のなりたちや読み方紙、漢辞など
コラムも充実。さくいんとしても使える「小学校で学
ぶ漢字一覧表」ポスター、「漢字辞典引き方ガイド」
シートの大特典つき。文字が大きいワイド版。 小

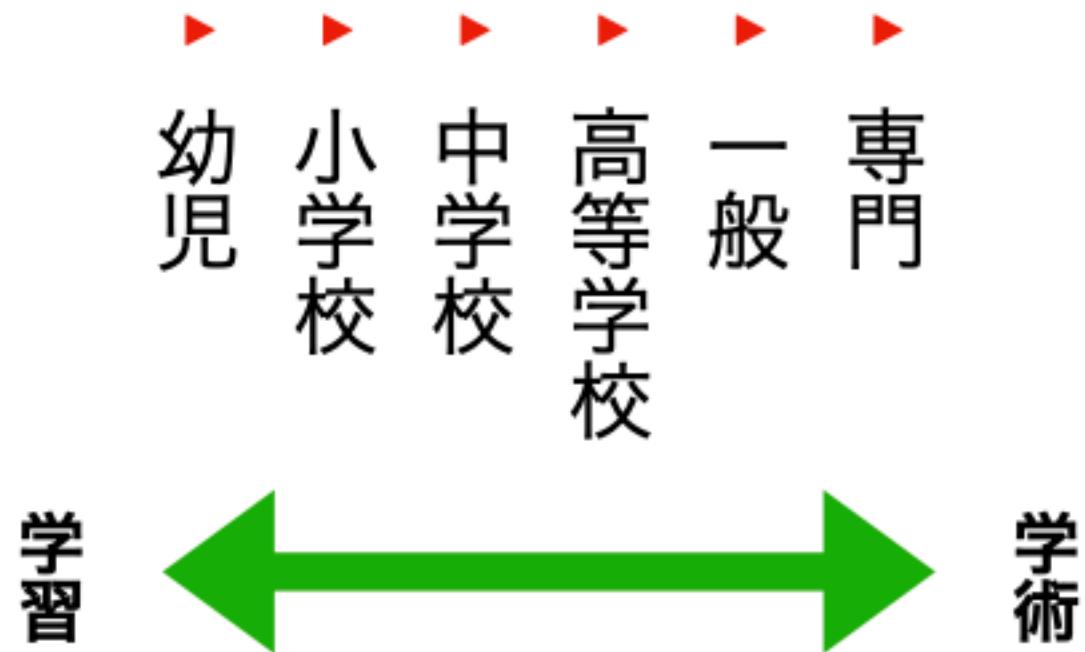
三省堂 図書目録

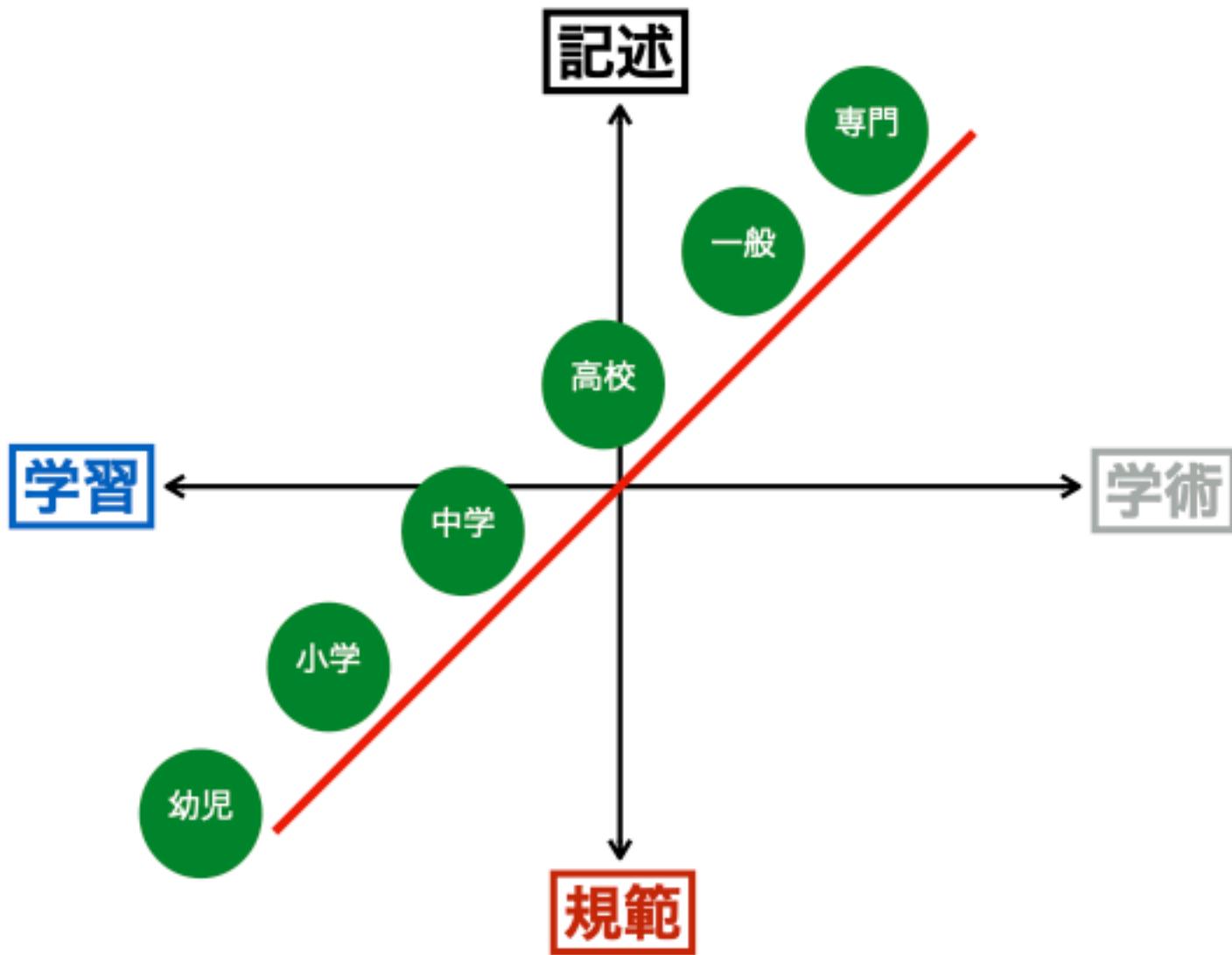
中村 明 創	B5 880頁 3,700円	日本語の世界が大きく広がる特徴の一冊。 高～一般
新明解類語辞典		「別の言い回しは?」「この場面で使われる他の表現は?」文生活から執筆、俳句・短歌創作にも役立つ実用熟語辞典。三大分類18ジャンルの分類体系に、四季の情緒溢れることは、文章作成で使える表現、字彙専門用語など約5万7000項目収録。 一般
978-4-385-13651-6	B6 1,016頁 3,400円	
小松寿雄・鈴木英夫 編		
新明解語源辞典		日常の言葉を中心に約4,500語を選定して、語義・由来・歴史を簡潔に解説。幕末明治初期の和仏英語・翻訳語も収録し語史面から解説。錯覚あるものはそれを紹介。今までの研究をふまえ、できるだけ使用例を掲げながら、一般向けにわかりやすく記述。 一般
978-4-385-13990-6	B5 1,024頁 3,800円	
斎藤純男・川口哲久・西村義樹 編		
明解言語学辞典		言語学の広い分野を統合整理し、近年急速に研究が進んだ新しい機会を取り込んだ、初学者から研究者まで使える辞典。総項目数約300、引きやすい・読みやすい紙面レイアウト、便利な「目次本引」「英日対照表」。 言語学に興味あり、言語学を学ぶための一冊。 一般
978-4-385-13578-6	B6 288頁 2,200円	
松村 明 編		
大辞林 第三版		日本語・国語+百科】大辞典の最高傑作。あらゆる分野の言葉に最新項目を加え、238,000項目を収録。徹底した現代用語整理方式にもとづく解説と練習用例。文法、用法をより現代的なものから配列をして、実際で使われている会話を使切丁字に解説。因語項目のアクセント表示は頗るなどに便利。役立つ参考用語、2色刷りの特別ページ。購入者はウェブ書籍「Dual大辞林」が利用可能。 高～一般
978-4-385-13905-0	B5 全 2,976頁 7,800円	
★「造血強化コンクール展」日本書籍出版協会理事長賞		
時代別国語大辞典		上代稿1巻と空町時代稿5巻からなる。昭和26年に着手した斯界最高の叢書である時代別国語大辞典。昭和42年に上代稿、昭和53年の空町時代稿1巻刊行し、2000年12月の空町時代稿5の刊行をもって完結した。(103頁巻数)
各B5 青革表紙合冊入り		専門

(表1 国語辞典の分類)

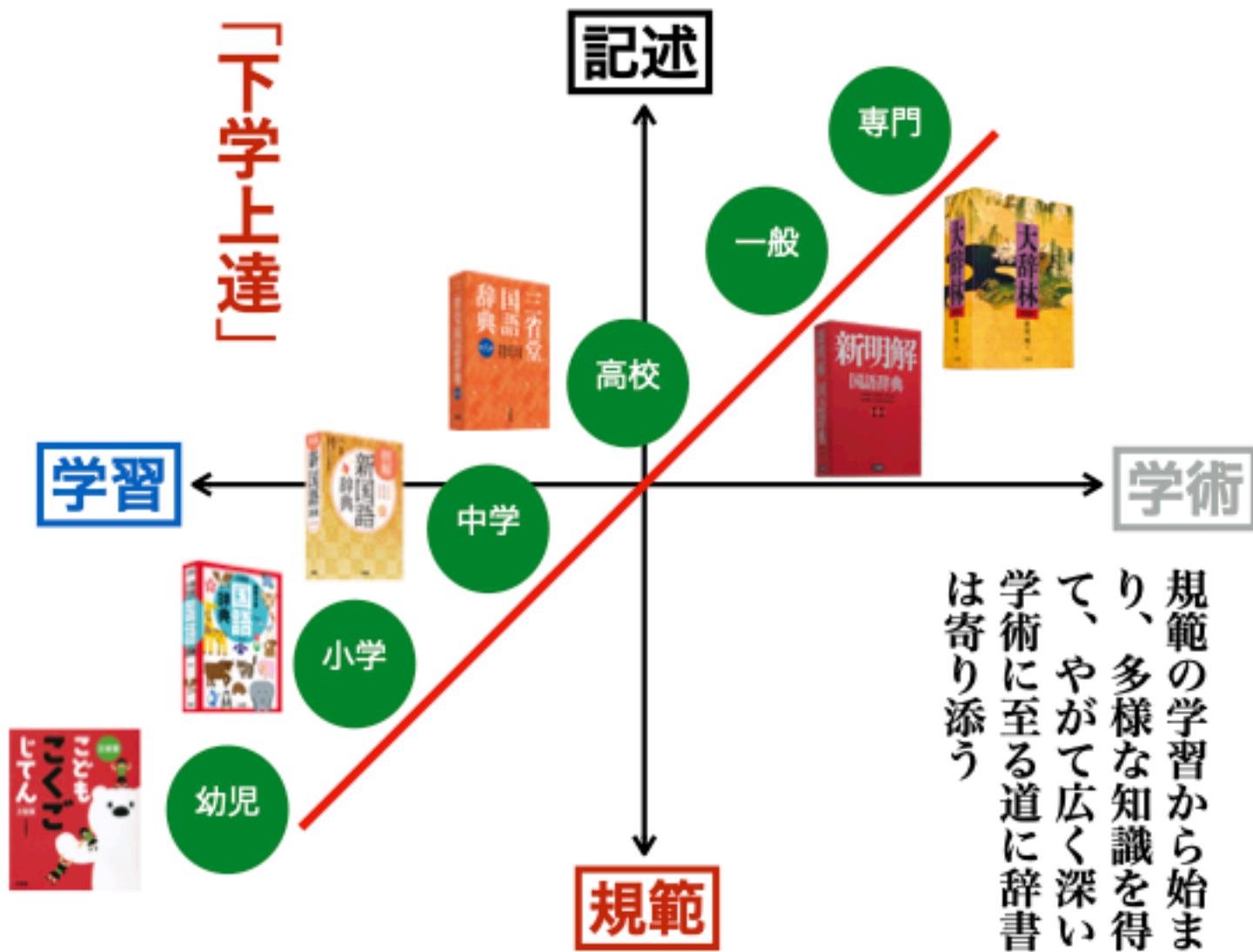
大型	中型	小型				分類	
		一般	高等学校	中学	学習		
五〇万	一〇万		七九万	五六万	三四万	語数	
生・専門	一般・大学	一般 高校生	(中学生) 一般	高校生	中学生	小学生	読者対象
百科語・古語 ・現代語・術語	古語・現代語 百科語		現代語国語項目 (一部古語・百科語)	現代語国語項目 +教科書百科語	現代語国語項目 +教科書百科語	現代語国語項目 +教科書百科語	収録語種
一〇年		七一〇年	四一〇年	四五五年	四五五年	改訂サイクル	
日本国語大辞典	集英社・広辞苑 ・大辞泉・大辞林	省堂・新明解	現代国語例解 ・新選・岩波・三	旺文社・学研現 代新・明鏡・三	旺文社標準・学 研標準・例解新	各社小学生用国 語辞典	代表辞書

山本 (2022: 121) より





かがく ①【下学】手近なところから学ぶこと。 —じょう
たつ う「①【下学上達】『論語憲問』手近なところから学んで、次第に深い学問に進んでいくこと。
【大辞林第四版】





亀井寅雄述・藤原楚水筆録
『三省堂を語る—創業からの七十年をふりかえって』

がつまらぬ、くだらぬために売れない本はたくさんあるも、中には、内容がよすぎで売れない本が多い。それは、良心的な著者は自分の蘊蓄をなるべく多く読者にわからせたいために、あまりに程度が高くなりすぎて、ために多数の読者がこれを咀嚼することができない、すなわちあまり内容がよすぎるために売れない本がたくさんある。これは、知識界、読書界にとって誠に惜しむべきことである。かかる立派な書籍を多くの人に読みしめるためには、その著者をして、著者から見れば数段程度が低い本を書かしめ、これを多数の読者に読みしめ、さらにもう一段高い本を出して行くという風にすれば、多数の読者がついには高級な著者の全知識を吸収しうるようになる。三省堂が出版界を通じて社会に貢献したいと思う点は、全くここにあるのである。すなわち、三省堂の役目は、富士山の麓のものを五、六合目において頭上にまで引きあげることにあり、それを三省堂の出版方針としているのである。

4.2 辞書利用の現在とこれから



日本語学習者の辞書利用実態

石黒圭・吉甜・佐野彩子（2024）『スマホは辞書になりうるか 日本語学習者の辞書引きの困難点と指導法』明治書院（p.12～17）

- 海外の9大学、国内の1大学の日本語学習者110名を対象に調査
- 使用デバイスは、PC・スマホ併用が29名、スマホのみが25名
- 紙の辞書を「持っている」と回答した学習者はわずか15名
- 「しかも、中国B大学、韓国D大学、ベトナムF大学、イギリスG大学では、紙の辞書の所有者は1名もいない」

「紙の辞書は使わないだけでなく、持たないものになりつつある。」

「GIGAスクール構想」

- コロナ禍の下、前倒し
- 学校へのタブレット導入進む
- 冊子体（書籍）辞書の推薦が格段に減少
- アプリの導入も進むが、しかし書籍の減少分に及ばない

「辞書」そのものが使われなくなっている？

=存在意義が問われている？！

「AI時代」の辞書の役割



インタビュー／コラム／書評／ニュース／イベント／トピック／次回の読書面／連載一覧

旅する 味わう 考える 絵本 文芸 ミステリー コミック 韓国文学 特集

[HOME](#) > [インタビュー](#) > 新井紀子さん×山本康一さん対談（前編） 「AI時代」の辞書の役割とは



PR by 三省堂 2024.02.29

新井紀子さん×山本康一さん対談（前編） 「AI時代」の辞書の役割とは

<https://book.asahi.com/article/15173812>

新井：「文章に含まれる言葉のうち、98%を知らないと、内容を理解できない」という海外の研究があります。わからない言葉があって辞書を引いても、そこにさらに知らない言葉が書かれていたら、どうしていいかわからない。「辞書を引きましょう」と言う前に、まず、前提となる基本語彙を十分に耕してあげる必要があります。



言葉を知らなければ、辞書を引いても意味がない

人は、「意味の分からない言葉は辞書を引け」と言います。これは、ある部分で本当です。でも、辞書を引いて「意味の分からない言葉」の意味が分かるようになるためには、ある条件が必要です。「ある程度以上言葉を知っている」——この条件がなければ、「意味の分からない言葉に出会ったら辞書を引け」は起こらないのです。

(p.208)

KO

ありがとうございました。語訳はことばの意味を表すということですが、あなたはことばの意味を理解できますか？



私は、事前に大量のテキストデータを学習することで、人間が使う自然言語の意味や文法を習得しています。つまり、私は自然言語処理技術によって、テキストから言語データを解析して、その意味を理解することができます。



ただし、完全な人間のような思考を持つわけではなく、文脈や表現方法によっては、正確な理解ができない場合もあります。また、抽象的な概念や感情的なニュアンスなど、言葉だけで表現が困難なものもあるため、完全な意味理解を実現することはまだ困難です。

仮に、今後、AIが完璧な回答を返すようになつたとしても、人間がそれをよく読解しなければ、意味がない。

基礎語彙を耕し、読解力を向上させ、
辞書の活用につなげる試みが、紙・デジタルの双方でいっそう求められる。

国語辞書とは、



「ことば」を媒介とする

ポータルサイト

辞書は
「信頼」
の礎



参考文献・サイト

- 朝日新聞「好書好日——新井紀子さん×山本康一さん対談（前編） 「AI時代」の辞書の役割とは」<<https://book.asahi.com/article/15173812>>
- 朝日新聞「好書好日——新井紀子さん×山本康一さん対談（後編） 辞書は民主主義のよりどころ」<<https://book.asahi.com/article/15173844>>
- 石黒圭・吉甜・佐野彩子（2024）『スマホは辞書になりうるか 日本語学習者の辞書引きの困難点と指導法』明治書院
- 沖森卓也編（2017）『図説 近代日本の辞書』おうふう
- 沖森卓也・倉島節尚・加藤知己・牧野武則 編（1996）『日本辞書辞典』おうふう
- 斎藤精輔（1991）『辞書生活五十年史』図書出版社（1938年私家版の再刊）
- 境田稔信【三省堂辞書の歩み】<<https://dictionary.sanseido-publ.co.jp/columncat/辞典について/三省堂辞書の歩み>>
- 神藤利章（2022）「ある電子出版事業の追憶のために」（JEPAサイト）<https://www.jepa.or.jp/keyperson_message/202010_4963/>
- ソニー NEWS（「SONY history」第12章 苦闘する新分野への進出 第2話 社内ベンチャーから生まれた「NEWS」）<<https://www.sony.com/ja/SonyInfo/CorporateInfo/History/SonyHistory/2-12.html>>

- 橋本治（2001）『橋本治が大辞林を使う』三省堂
- 宮部さくや・高山理樹（2013）『舟を編む オフィシャルプログラム』松竹株式会社
- 山田 蕎1999年、iモード辞書のはじまり」（JEPAサイト）<<https://www.jepa.or.jp/jepa/chronicle/22-2/>>
- 山本康一（2013）「電子辞書の意義と今後」『日本語学』32(2): pp.48-61. 明治書院
- 山本康一（2018）「辞書編集と出版」『コーパスと辞書』（英語コーパス研究シリーズ 第3巻） pp.217-246. ひつじ書房
- 山本康一（2022）「現代国語辞書の諸問題—編集制作の観点から—」全国大学国語国文学会編「文学語学」第234号 2022年4月pp.120—131.
- 山本康一「国語辞書の「かたち」をめぐって」（毎日ことばプラス 2023/08/25）<<https://salon.mainichi-kotoba.jp/archives/194047>>
- 雪 朱里（2021）『「書体」が生まれる ベントンと三省堂がひらいた文字デザイン』三省堂
- 雪 朱里「「書体」が生まれる—ベントンがひらいた文字デザイン 第16回【コラム】インディアペーパーの開発」<<https://dictionary.sanseido-publ.co.jp/column/benton16>>

